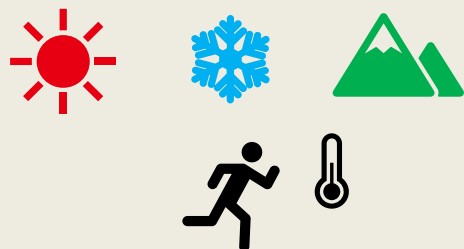


競技会開催地に応じた特殊環境対策の実装

暑熱、寒冷、高地環境などの特殊環境への適応、時差調整および感染症予防を目的として、戦略的な環境対策方法を提案し、競技パフォーマンスの最適化を支援することを目指す。

中項目1：夏季大会に向けた暑熱対策プロトコルの開発



- 順化方法
- パフォーマンス維持対策
- 回復方法 などの提案

2024-2025年 実施内容

- ①高濃度人工炭酸泉浴が暑熱順化適応に与える影響の検討
- ②高濃度人工炭酸泉を用いた交代浴の有用性に関する検討

中項目2：海外遠征時のコンディショニングに有用なツールの開発

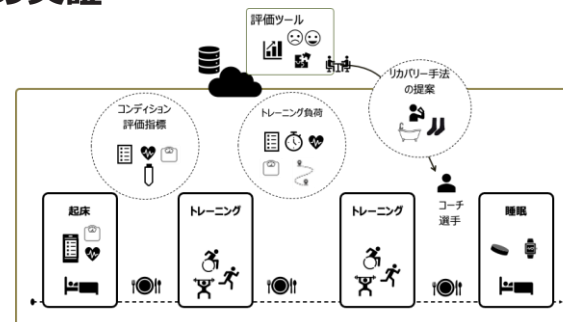


- 時差調整方法
- Travel fatigue対策
- 感染症対策 などの提案
- コンディショニング支援アプリケーションの開発

2024-2025年 実施内容

- ①時差調整（光照射、食事、睡眠時間の調整）、感染症対策、遠征中の食事・トレーニング管理等に関する知見の整理と総説の執筆
- ②アプリケーションの研究開発

中項目3：国際大会開催地の特殊環境に応じたコンディショニング手法の実証



- コンディション指標一元管理ツールを用いた評価および解析方法の確立

2024-2025年 実施内容

- ① 冬季競技におけるコンディショニング手法の実証
- ② ピリオダイゼーションを考慮したコンディショニングのモニタリング手法の検討

中項目1：夏季大会に向けた暑熱対策 プロトコルの開発

2025年度の成果

- ① 高濃度人工炭酸泉（炭酸泉）浴を用いた暑熱順化の効果の検証



受動的暑熱順化プロトコルの開発を目指し、炭酸泉浴が暑熱順化に及ぼす影響について、異なる介入期間を設け、その効果を検証中

- ② 炭酸泉を用いたリカバリー効果の検証



効率的なリカバリー手法の確立を目指し、下肢疲労後の交代浴および温浴が跳躍力の回復に及ぼす影響について検証中

中項目2：海外遠征時のコンディショニングに有用なツールの開発

2025年度の成果

- ① ナラティブレビューの執筆
「ハイパフォーマンス発揮に向けた海外遠征時のコンディショニング」
- ② アプリケーションの研究開発
・アプリの調達仕様書及び要件定義書を作成
・必要機能や実装条件等の整理



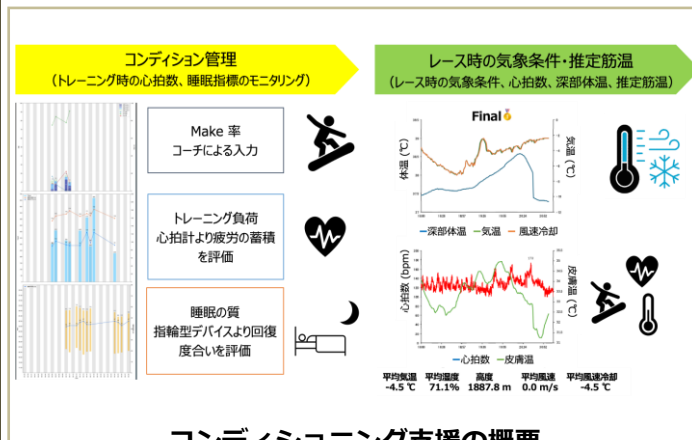
簡易プロトタイプおよび
スケジュール作成シュミレータの試作

中項目3：国際大会開催地の特殊環境に応じたコンディショニング手法の実証

2025年度の成果

- ①② コンディション評価指標一元管理ツールを用い、睡眠の質およびトレーニング負荷の継続的モニタリング体制を構築

・ミラノ・コルティナ五輪期間中も運用し、村外サポート拠点等において選手へのフィードバックを実施



コンディショニング支援の概要